

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

日々のSDGs目標達成の活動強化と、4年後の新工場実現の際には再生可能エネルギーの活用や雇用の多様化を実現する。弊社の取り組みが食品製造業のベンチマークとなる。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	可燃ごみの減少	廃棄量(年間) 2023年30.8t →2026年25t(▲5.8t)
☒ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	フードロスの削減(熊本産食材を利用した商品開発を推進し、地産地消及びサプライチェーンの拡充)	開発商品数 2023年7品 →2026年10品(+3品)
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	ジェンダーレスな雇用とパートナー提携の強化	①女性リーダー2023年、2人→2026年、3人(+1人) ②女性の雇用とパートナー2023年、34人→2026年、50人(+16人)

<パートナーシップ>

障害福祉サービス事業所との連携を継続、作業提供の機会を引き続き実施。社内における環境整備活動を行っており、さらなる職場環境の向上を継続実施中。また、雇用については今後については新卒者の採用を目指す。

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
 ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
 ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	燃ごみの減少 23年:30.8tのため、目標は未達であった。	廃棄量(年間) 20年 15.9t→ 23年 12.7t	23年:30.8t
☒ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	フードロスの削減(熊本産食材を利用した商品開発を推進し、地産地消及びサプライチェーンの拡充)23年→7点のため、目標通り達成した。	商品数 21年 2点→ 23年 7点	23年→7点
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	ジェンダーレスな雇用とパートナー提携の強化 女性リーダーは23年 2人のため、目標通り達成した。女性の雇用とパートナーは23年 34人のため、目標は未達であった。	女性リーダー 2021年0人→ 2023年2人 女性の雇用とパートナー	女性リーダー 2023年→2人 女性の雇用とパートナー 2023年→34人

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。